

# とちぎの未来を考えるシンポジウム

## ～インフラを守り、賢く使う地域活性化～



私たちの暮らしや経済を支える道路や橋、ダムなど(=インフラ)。これらのインフラは地域活性化に貢献することが期待されています。例えば、インフラのもつ大きさや意匠性などの魅力を生かした「観光資源としてのインフラ」の活用などです。実際にこれまで脚光を浴びることのなかった山奥のダムに観光客が押し寄せています。しかし、インフラの多くは高度経済成長期に造られ、老朽化が進行しています。あなたの身の回りのインフラも例外ではないかもしれません。けれど、それらのインフラも、よく見ればまだ発見していない魅力や価値があるのかも。

インフラをどのように守り、使っていくのか。本シンポジウムを通じ、とちぎの活性化とその先にある未来と一緒に考えませんか。

### 日時

平成30年2月1日(木)

13:30～16:15(開場13:00)

### 会場

パルティとちぎ  
男女共同参画センター  
ホール

栃木県宇都宮市野沢町4番地1

### 定員

370名

参加無料

### プログラム

特別講演①▶「地域活性化におけるインフラの役割」

森 昌文●国土交通省 技監

特別講演②▶「インフラ産業の革新と地方創生」

富山 和彦氏●株式会社経営共創基盤代表取締役CEO/インフラメンテナンス国民会議会長

パネルディスカッション▶「インフラを守り、賢く使う地域活性化」

(パネリスト)

(コーディネーター)



富山 和彦氏  
●株式会社経営共創基盤  
代表取締役CEO



河野 まゆ子氏  
●株式会社JTB総合研究所  
コンサルティング事業部  
主任研究員



工藤 敬子氏  
●有限会社フェードイン  
代表



森 昌文  
●国土交通省 技監



高橋 淳  
●下野新聞社論説委員長

■主催/下野新聞社、国土交通省 ■共催/インフラメンテナンス国民会議

■後援/栃木県、宇都宮市、一般社団法人栃木県建設業協会、公益財団法人とちぎ建設技術センター、一般社団法人建設コンサルタンツ協会関東支部(JCCA関東)、一般社団法人栃木県商工会議所連合会、栃木県商工会連合会、国立大学法人宇都宮大学、株式会社足利銀行、全国地方新聞社連合会

※(一社)建設コンサルタンツ協会の継続教育(CPD)認定プログラム(単位2.50) ※(一社)全国土木施工管理技士会連合会の継続教育(CPDS)認定プログラム(3unit)

## プログラム

※プログラム内容は変更になる場合がございます。

13:00	開場
13:30	開会 特別講演①「地域活性化におけるインフラの役割」 <b>森 昌文</b> ●国土交通省 技監
13:50	特別講演②「インフラ産業の革新と地方創生」 <b>富山 和彦</b> 氏●株式会社経営共創基盤代表取締役CEO
14:30	休憩
14:45	パネルディスカッション「インフラを守り、賢く使う地域活性化」 〈パネリスト〉 <b>富山 和彦</b> 氏●株式会社経営共創基盤代表取締役CEO <b>河野 まゆ子</b> 氏●株式会社JTB総合研究所 コンサルティング事業部 主任研究員 <b>工藤 敬子</b> 氏●有限会社フェードイン代表 <b>森 昌文</b> ●国土交通省 技監 〈コーディネーター〉 <b>高橋 淳</b> ●下野新聞社論説委員長
16:15	閉会

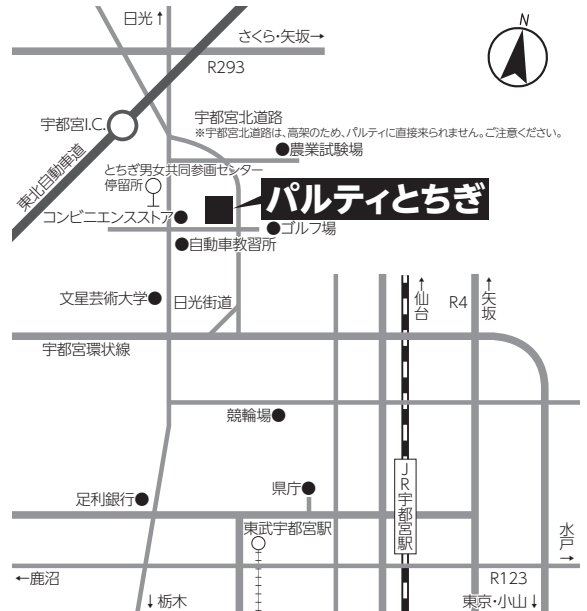
## 参加申し込み方法

参加ご希望の方は、氏名、郵便番号、住所、電話番号、性別、職業をご記入のうえ、ハガキ、FAX、Eメールにてお申し込み下さい。併せて、「インフラを守り、賢く使う地域活性化」について、ご意見・ご質問がございましたらご記載ください。いただきましたご意見・ご質問は本シンポジウム内で活用させていただきます。

※CPD受講証明またはCPDS受講証明を希望される方はその旨とCPD受講証明を希望される方は会社名をご記入ください。  
※応募者には下野新聞社より「参加証」をお送りいたします。当日受付にて、「参加証」をご提示のうえ、ご入場いただきます。  
※応募者の個人情報は、当シンポジウムの運営にのみ使用します。

宛先	「とちぎの未来を考えるシンポジウム事務局」 (下野新聞社営業局クロスメディア推進部内)
ハガキ	〒320-8686 宇都宮市昭和1-8-11
FAX	028-625-9619
Eメール	e-evt@shimotsuke.co.jp

## 会場アクセス



**【交通機関利用】** JR宇都宮駅西口8番乗り場から関東バスで約25分  
(日光東照宮、今市車庫、船生、山王団地、石那田方面)  
とちぎ男女共同参画センター停留所下車徒歩2分

**【自家用車利用】** 東北自動車道宇都宮ICより宇都宮方面へ6km  
宇都宮環状線より日光街道を日光方面へ1.2km  
駐車場約200台(無料)  
※駐車場には限りがありますので、乗り合わせ又は公共交通機関のご利用をお願いします。

## 事務局お問い合わせ先

「とちぎの未来を考えるシンポジウム事務局」  
(下野新聞社営業局クロスメディア推進部内)  
TEL:028-625-5333 ※平日10時~17時

応募締切■平成30年1月19日(金) 必着

## FAX用参加申込書

「とちぎの未来を考えるシンポジウム事務局」

氏名 ふりがな	性別	電話番号
	男・女	( ) -
住所 〒		職業
下記受講証明が必要な方は、○印をお付けください		CPD受講証明書が必要な方は、会社名も併せて記載ください
CPD受講証明	CPDS受講証明	会社名:

氏名 ふりがな	性別	電話番号
	男・女	( ) -
住所 〒		職業
下記受講証明が必要な方は、○印をお付けください		CPD受講証明書が必要な方は、会社名も併せて記載ください
CPD受講証明	CPDS受講証明	会社名:

## ご意見記入欄

「インフラを守り、賢く使う地域活性化」について、ご意見・ご質問などをご記入ください。いただきましたご意見・ご質問は本シンポジウム内で活用させていただきます。

(例) 旧日光街道などの古い町並みの活性化のためにはどのような方法が考えられますか。

栃木県内には多数のダムがありますが、地域の活性化にどのように活かしたらよいですか。

FAX:028-625-9619

(24時間受付)